

別紙 2

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 5 年 11 月 17 日			
設置・運営主体	上尾市		
設置主体	上尾市		
経営主体	上尾市		
事業所名 (施設名)	上尾市立原市保育所	種別	保育所
所在地	〒 362-0021 埼玉県上尾市原市3241		
電 話	048-721-0519		
FAX	048-721-1158		
Email	s173200@city.ageo.lg.jp		
URL			
施設長氏名	菅原 真弓		
調査対応担当者	(所属、職名： 原市保育所 所長)		
利用定員	120 名	開設年	昭和 30 年 6 月 1 日
理念・基本方針			
<<理念>> 1 すべての児童が心身ともに健やかに育成されるよう努める。 2 すべての児童の生活をひとしく保護し愛護する。 3 保護者とともに、すべての児童を心身ともに健やかに育成する。 <<基本方針>> 1 乳幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎を培う時期であり、人として生きる力を養う。 2 子どもが健全、安全で、情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動することにより、健全な心身の発達を図る。 3 養護と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成する。 4 保護者と綿密な連携をとり、保育の内容等が保護者の理解と協力を得られるよう努め、子どもの最善の利益を考慮し、子どもの福祉を重視した保護者支援を行う。 5 地域における子育て支援のために、乳幼児などの保育に関する相談に応じ、助言するなどの社会的役割を果たす。			
開所時間 (通所施設のみ)	月～金	7 : 0 0 から 1 9 : 0 0	
	土	7 : 0 0 から 1 8 : 0 0	

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	12	9	1		3
1歳児	15	15	1		3
2歳児	18	18	1		3
3歳児	25	22	1		2
4歳児	25	25	1		3
5歳児	25	21	1		2
計	120	110	6	—	—

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		16人	
うち	保育士	13人	保健師・看護師 1人
	栄養士・調理員	2人	その他() 人
非常勤職員数		10人 (常勤換算 人)	
うち	保育士	8人 (常勤換算	人)
	保健師・看護師	人 (常勤換算	人)
	栄養士・調理員	2人 (常勤換算	人)
	その他()	人 (常勤換算	人)
(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1人	非常勤： 3人
	退職	常勤： 人	非常勤： 2人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		39歳 (38.7歳)	
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		14.5年 (14年)	
(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	
延長保育	○	7:00~7:29・18:31~19:00 月額2000円・1回利用100円
休日保育		
障害児保育	○	
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）		
アレルギー等対応給食	○	
その他（事業名：)	○	
(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。		

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 5 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

10 人

・ボランティアの業務

保育補助(子どもと一緒に遊ぶ・着替え補助・給食準備、片付け、清掃・寝かしつけなど)

【実習生の受け入れ】

・令和 5 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 12 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	1396.09	m ²
	児童1人あたり	11.63 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	518	m ²
	児童1人あたり	4.3 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	28 年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・夏まつりや運動会、保育報告会など大きな行事の際には必ずアンケート調査を行い、その結果も公表している。
- ・普段の送迎時や連絡ノート、クラス懇談会や個別懇談会等で保育所の様子や家庭の様子・お子さんの成長などを伝え合う中で意見交換を行っている。
- ・苦情受付担当者（主任保育士）や苦情解決責任者（所長）などをはっきりと明記し、対応している。（苦情解決第三者評価委員会制度を取り入れている。）

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・自分のクラスだけでなく、園全体で子どもたちの成長・発達を見守っていけるよう、週案会議や年齢別会議の中で子どもの様子や手立てを細かく伝えあっている。対応に迷ったときにはケース会議を開き話し合うことで、全職員が同じ対応を行っていけるようにしている。
- ・自然豊かな場所への散歩や園庭での水・砂・泥遊びなど子どもの成長・発達に即した保育を行っている。
- ・原市地区で行われる“元気フェスタ”に毎年参加し、年長児の取り組みを披露する・近隣の高齢者との交流・観劇に近隣の私立園をご招待するなど、地域の方との交流を積極的に行っている。
- ・年度末に保育報告会を行い、1年の子どもの成長を写真や動画で見せるなど、保護者と子どもの育ちを共有している。
- ・産休明け保育を行い、保護者のニーズに応えている。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

2 回 （平成 30 年度）